JMRC 東京ラリー部会 役員運営委員会 議事録

開催日: 2022 年 11 月 1 日(火) 20:00~21:05

場所: ZOOM オンライン

参加者: 14 名、敬称略(クラブ)

宮城部会長(TR-8)、後藤副部会長(MSCC)、宇田川副部会長(TR-8)、会計安田(FQRC)、

渡辺/下村(TR-8)、野苅家(RSCC、初参加)、桑原(スフィア)、東/高橋(UTAC)、桝田(NASCH)、

河野(TMSC)、黒田(シナモン)、事務局高梨(RSCC)

議事

●10月22日(土)第41回 八子ヶ峰ラリー2022報告 (渡辺)

3年前の台風 15/19 号の影響で使用できなかった唐沢林道が今年から使用可能となり、スタートゴールに八子ヶ峰ホテルを使う従来の形で開催、皆さまのおかげで滞りなく終了した。参加台数 48 台。

(宮城部会長)遠隔地のため大変恐縮だが、今後はもっと東京のクラブのご協力を仰ぎたい。

●10月22日(土)第41回 八子ヶ峰ラリー オフィシャル体験会(4回目)(宇田川)

今年は(宇田川副部会長の母校でもある)明大自動車技術研究部から3名の参加を頂いた。

フィールドまで1時間程度のところに前泊。 当日 AM に PC を使ってラリー講習会を実施後、ラリーフィールドに移動し、SSスタートでカウントダウンとカード渡しの役務を体験。 Sec1/SS2 本を体験後、八子ヶ峰ホテルに移動しサービスパークを見学。 ホテルロビーにて反省会の後、16 時頃解散した。

目の前で見るラリーの迫力に、良い体験が出来たと喜んでいた。

部会の皆様には、学生無料優待のご承諾ご厚遇、また、ラリー主催者 TR-8 及び協力クラブの皆様には、部会イベントのご理解と現場でのご厚遇を賜りました。 本当にありがとうございました。

- Q.. ライセンスを取りたいという学生はいたか?(宮城部会長)
- A. いなかった。 自分もそうであったが、学生だとそこまでのモチベーションは持っていないかもしれない。 (字田川)
- Q. 学生は何年生か?(東)
- A. 4 年生、M1、M2 の 3 名。(宇田川)

●ハイランドオフィシャル(高梨)

10月15-16日飛騨高山にて開催のハイランドラリーのオフィシャルに東京ラリー部会より人員を派遣。 ラリーはOPクラスの車が火災になり、消防車が出動したが、山火事には至らず、けが人もいなかった。

●各クラブ、各自 近況報告 主なトピック

(TMSC 河野)

TGR 小山は 90 台エントリー。 新しい試みとして富士スピードウェイをサービスパークに使った。富士チャンピオンレースも同時に開催しており、ギャラリーは楽しかったのではないか。 サーキットをサービスパークに使うのは WRC が東京付近に来た時のシミュレーションとして良いと思う。 サーキットの尚一層の理解が必要だと感じた。

(東大 高橋)

新人2人がダートラを始めた。 現在、部員数 約20人。

(宮城部会長)

<南房総ラリーのオフィシャル> 西東京のクラブと RSCC は別で集めているので、東京ラリー部会としてはそれ以外のクラブから集める。 私と渡辺氏は、利府ラリーがあるので不参加。

<B ライセンス講習会&ラリー体験会> ラリージャパンや他ラリーも続き、例年通りの 12 月の開催は困難で、来春、関東工大のご協力を頂いて開催したい。 関東工大の学生は勿論、東大、明大の学生にも声をかける。

(東大 東) Q.. 来年のカレンダーは、いつ発表されるか?

(宮城部会長) A. 今年は全般的に事務手続きが遅れているようで、11月20日を過ぎるかもしれない。

●その他

忘年会を11月後半~12月前半で開催する。 日時、場所は事務局(高梨)が取り纏める。

以上

議事録:事務局 高梨